

植え、ミニライブでは歌声を届けた。東京都の塚本英介さん(76)は「石ころだらけで穴を掘るのに苦労しましたが、一生懸命植えました。3年後が楽しみです」と話し、植えたばかりの苗木へ「元気に咲けよ」と声をかけた。

戸羽組合長は「土地の活用方法を考えていたところに提案があり、ありがたく思う。植えたサクラを見に来るなどして、お客さんが増えてくれれば」と期待。

小宮理事長は「各地のサポーターが第2のふるさととし、多くの人が集い、経済効果が生まれることを最終地点に支援を続けたい」と話していた。

作業は来年も予定されており、残り179本を植える。

Y・Sセンターは17日(火)、機械室配管などの修繕のため浴室を休業する。

同センターは現在、震災の影響で浴室のみ営業となっている。問い合わせは同センター(Tel.27・0001)へ。



実施された。宇崎さんは出だしからヒットナンバー「港のヨココ・ヨコハマ・ヨコスカ」のフレーズで引き込み、「サクセス」「横浜ボンキートンクラブ」の「沖縄屋台村の広場で行われた宇崎竜童さんライブ」大船渡町

した掛け合いを見せ、ひょうきんな一面をのぞかせた。歌声を聞きつけて屋台村を訪れたという大船渡町の女性2人組は、「やっぱり歌が上手」「テレビで見るとおりの渋い方ですね。声が素敵」と、宇崎さんの魅力にシビれていた。

## 多彩に「やつぺし！」

大船渡で「ワンピース」の声優も参加

大船渡市盛町の盛川河川敷公園で15日、「スポレクやつぺし！」が開かれた。フットサルやテーブルサッカーなどスポーツコーナーのほか、テレビアニメ「ONE PIECE」(ワンピース)の登場キャラ「ウソップ」の声優・山口勝平さんが炊き出しに参加するなど、多彩な催しで子どもたちを元気づけた。

主催は東京都のNPO法人「グローバル・スポーツ・アライアンス」の実行委。昨年7月、11月に開催しており、今回で3回目。東日本大震災で屋外の活動場所を失った子どもたちに向けて、場所を問わず楽しめるスポーツを紹介することが狙い。

青空が広がり、スポーツ日和となったこの日、市内外から多くの親子連れらが来場。フットサルやドッチボール、テーブルサッカー、ミニ卓球、マイオートテニス、輪投げ、グラウンドゴルフ、野球など、会場には青空市と銘打ち、計4000着もの衣類が並べられたほか、長崎うどん



や焼きそば、フランクフルトの炊き出しも。声優の山口さんも協力。かけながら、うどんを配った。大船渡中2年生の赤坂拓美君(13)は「元プロサッカー選手とフットサルをすることができて、うれしかった。サッカー部に入っているの、これからの練習の良い刺激になりました」とニコニコ。

釜石市から友達2人と駆けつけた松山彬香さん(16)は「山口さんの大ファンで、どうしても会いたくてタクシーで来ました。記念写真も撮らせていただき、一生の思い出になりました」と笑顔で話していた。

マイオートテニスを楽しむ子どもたちも盛町

力所目竹駒牧回組合(など)は東京市内なエア約ソメイレザククラ、種類、クゴル直に植の親戚犠牲に手・さ一本をがサク石、さも参加

大船渡市立根町のあす

Y・Sセンター浴室を休業